

快速電車が停車駅を通過した事象について（琵琶湖線）

2022年10月10日、琵琶湖線で所定停車位置を行き過ぎて停車する事象が発生しました。ご利用のお客様にはご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1. 発生日時

2022年10月10日（月） 13時14分頃

2. 場 所

琵琶湖線（東海道本線） 篠原（しのはら）駅

3. 列 車

上り快速電車 12両編成 加古川（10：39）発～米原（13：44）行  
ご乗車のお客様：約350人

4. 概 況

13時14分頃、当該快速電車は、篠原駅停車のところ、停止位置を約160m行き過ぎて停車しました。踏切の直前に停車しており後退すると踏切が故障する可能性があること、6両編成同士を連結しており前側6両と後側6両の間を移動できないことから、降車されるお客様については、後側6両にご乗車の10名は最後部車両から降車いただき、前側6両にご乗車の11名は次駅の近江八幡駅まで乗車いただき、折り返し快速電車をご利用いただきました。

なお、篠原駅で乗車予定のお客様11名については、最後部車両から乗車いただきました。

※ご乗車のお客様にお怪我はありませんでした。

5 列車影響

<運 休> なし

<遅 れ> 当該電車が18分遅れたのを最大に、計3本（上り2本 下り1本）に  
18～12分の遅れ

影響人員：約800人

6. 原 因

運転士が一時的に通過駅と錯誤したためです。